

やまとひめのみや

倭姫宮・神宮の博物館 ~倭姫文化の森~



外宮と内宮の間にある倉田山は緑豊かな土地です。ここには、別宮倭姫宮をとりかこむように、神宮徴古館・神宮農業館・神宮美術館・神宮文庫と、伊勢の神宮の文化施設が集中しており、神宮を知るには最適です。

▶ **神宮農業館** じんぐうのうぎょうかん
 「自然の産物がいかに役立つか」をテーマに明治24年外宮前に創設された日本初の産業博物館。皇室御下賜品、神宮御料に関するもの、明治期の農林水産業資料(田中芳男コレクション)等を展示しています。設計は徴古館・迎賓館・京都国立博物館等を手掛けた片山東熊です。

▶ **神宮徴古館** じんぐうちようこかん
 明治42年、神宮の由緒と日本文化に関する資料を陳列する「歴史と文化の総合博物館」として開館しました。重要文化財をはじめ文化財多数を所蔵。選宮で撤下された御装束神宝(おんしょうぞくしんぼう)や外宮御垣内の御饗殿(みけでん 正面部分)の実物などを展覧しています。

▶ **神宮文庫** じんぐうぶんこ
 神宮関係の古文書を中心に、神道(しんどう)、歴史・文学などに関する和古書をはじめ、国宝、重文等の貴重資料を数多く収蔵しています。

↓ 宇治山田駅・外宮

五十鈴川駅・内宮

▶ **美術館四季のこみち**
 びじゅつかんしきのこみち
 かつての農業館付属植物園の場所で、台湾原産の貴重種である台湾楓(たいわんふう)、春と秋に咲く四季桜、美しい紅葉が特徴。園内には遊歩道があり、四季折々に変化する自然を満喫できます。

▶ **倭姫宮** やまとひめのみや
 内宮の別宮で、天照大神の御杖代(みつえし)となつて、皇大神宮ご創建にご功績のあつた倭姫命(やまとひめのみこと)をおまつりしています。倭姫命はお祭りを始め、摂末社や御料など神宮の基礎を定められました。

お礼・お守や御朱印は
 ここで受け下さい。

◆ 神宮の博物館 利用案内 ◆

▶ **神宮徴古館・神宮農業館・神宮美術館**
 時 間 9:00~16:30 (入館は16:00まで)
 休 館 日 木曜日(祝日の場合は翌日)
 12月29日~31日
 電 話 ☎ 0596-22-1700

▶ **神宮文庫**
 開 庫 日 月曜日~土曜日
 図書閲覧日 木・金・土曜日 9:00~16:00
 休 庫 日 日曜日・祝日・12月29日~1月7日
 電 話 ☎ 0596-22-2737

▶ **神宮美術館** じんぐうびじゅつかん
 第61回式年遷宮を記念して平成5年に創設。当代を代表する芸術家が、式年遷宮を奉賛して神宮に奉納した作品を収蔵。幅広い分野におよぶ作品は400点を超え、遷宮の歩みとともにわが国の美術史を展望できる美の殿堂を目指しています。



倭姫文化の森 花暦 (はなごよみ)



美術館四季のこみち

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1 ロウバイ	5 マンサク	6 サンシュユ	2 ヤマブキ	9 ジンチョウゲ	10 キンシバイ	3 ハコネウツギ	7 キョウチクトウ	4 サザンカ	8 タイワンフウ	11 ツバキ	
11 ツバキ	13 ウメ	14 トサミズキ	15 シャクヤク	16 クチナシ	17 キンモクセイ						

他のエリア

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
28 カンツバキ	18 サクラ	21 ボタン	19 アジサイ	22 ムクゲ	20 モミジ	23 ツツジ	24 キンバイカ	25 ボケ	26 ハナミズキ	27 サルスベリ	28 カンツバキ
		29 シャクナゲ	30 ヤマボウシ	31 コスモス							

